

私たちを取り巻く“生きづらさ”を解きほぐす ～これまでの社会の“ふつう”を問い直すことから～



2025年度 第1回 オープンセミナー

〈防災と人権チーム企画〉
大阪私立学校人権教育研究会
大阪府立学校在日外国人教育研究会
共 催

府立人研だより

大阪府立学校人権教育研究会事務局
2025年5月2日 第4号発行

2025年で阪神・淡路大震災から30年が経ちます。過去の震災をもとに、「みんなで助かる」ための自助や共助、地域連携の必要性を知ることを目的とします。

支援を必要とする人の実情や支援方法を知り、安全安心な生活（基本的人権が保障されている環境）とは何か？一人ひとりが地域で暮らす住民として学校と地域が連携した防災と人権の関わりを考える機会になればと思います。

日々防災②

～ 誰ひとり取り残さないそのために～

日 時：6月20日（金）14：00～17：00（受付13：30～）

会 場：大阪私学会館【裏面に地図詳細あり】

■講演：湯井 恵美子さん（兵庫県立大学博士（学術）減災復興政策・福祉防災・防災士）

「福祉×防災×コミュニティみんなで助かるために」と題してご講演いただきます。阪神淡路大震災、東日本大震災、能登半島沖地震の教訓、南海トラフ地震への備え、学校が防災を進める法的根拠、避難所生活、正常化の偏見（バイアス）、被災地、避難所でのトイレ事情、手動ラップ式簡易トイレ（ラップポイントイレ）の紹介、防災グッズの紹介をしていただきます。



■報告：府立天王寺高等学校

防災を題材とした学習に取り組むことの意義について、家庭科の「共生」に関連させた実践の紹介とともにみなさんと考えたいと思います。

“学校”には、障がいのある生徒、外国にルーツのある生徒、高齢の生徒が在籍しています。支援が必要な人も支援をする人も一緒に助かること、地域を知り、人とつながることの大切さを考えていけたらと思います。

また、府立学校の多くは災害時避難所に指定されています。学校防災計画の策定・見直し等、この機会に防災について一緒に考えてみませんか？

本セミナーにお申込みいただいた方には、防災アプリの案内（大阪府 政策企画部 危機管理室 災害対策課 防災グループ）、防災と人権に関わる書籍リストをプレゼントします。

お氣をつけてお越しください。お待ちしております。

*書籍販売あり。

府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1-7-106 府立柴島高等学校内
（通送便は「府立人研」とお書きください。）

TEL・FAX 06-6324-3822（直通）（お電話の場合は、火曜日をお願いします。）

E-Mail furitsujinken@nifty.com（お問い合わせは、なるべくメールをご利用ください。）

U R L <http://furitsujinken.in.coocan.jp/>



↑府立人研HPも
チェックしてくださいね

「府立人研だより」の掲示・配布をお願いいたします。各校の人権教育の充実にお役立ていただけましたら幸いです。

■講師:湯井 恵美子(ぬくい えみこ)さん

- ・1966年熊本県生まれ。
- ・兵庫県立大学博士(学術)減災復興政策・福祉防災
- ・防災士 No.79000
- ・平成25・26年度大阪府立支援学校PTA協議会会長・顧問
- ・平成27年度より大阪府立支援学校PTA協議会OB会防災担当
- ・平成28年度より大阪府教育委員会委嘱学校防災アドバイザーとして支援学校のBCP作成及びマネジメントに従事
- ・(一社)福祉防災コミュニティ協会 理事・福祉防災上級コーチ
- ・防災企業連合 関西そなえ隊 幹事
- ・おおさか災害支援ネットワーク 世話役(日本防災士会大阪府支部)
- ・NPO 法人災害救援レスキューアシスト理事等に所属し各地の被災地支援活動や講演等を行う。

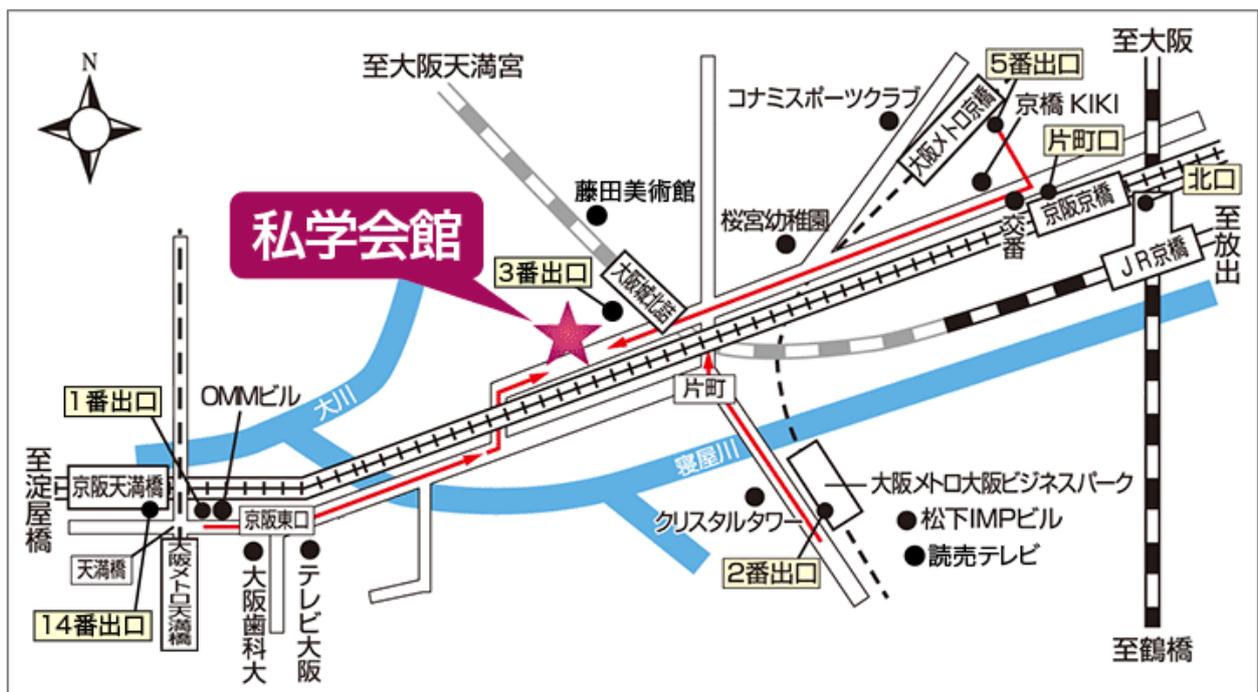


■報告:府立天王寺高等学校

- 資料提供:防災アプリの案内(大阪府 政策企画部 危機管理室 災害対策課 防災グループ)
防災と人権に関わる書籍リスト(防災と人権チーム)

■会場アクセス

大阪私学会館(大阪府大阪市都島区網島町6-20)



●【JR 東西線】大阪城北詰駅

3番出口より西(右)へ100m、南側に建物

●【大阪メトロ長堀鶴見緑地線】大阪ビジネスパーク駅

2番出口から地上へ出て北(左)へ、歩道に沿って進み、片町橋を渡りさらに片町交差点を北へ渡り、京阪線高架をくぐり西(左)へ600m、北側に建物